R7年度　教育研修(案)

R7.8.6

		担当者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
技術研修	1年目	教育担当 看護師長 副看護師長	4/8　与薬確認行動(経口・経管) 4/16　酸素吸入・吸引(口腔・鼻腔・気管)、褥瘡・皮膚障害防止・ポジショニング 4/25　食事介助・口腔ケア 4/30　採血	5/2　浣腸、摘便、導尿 5/28　医療機器(モニター、輸液ポンプなど)	6/6　ﾌｨｼﾞｶﾙｲﾒｰｼﾞｻﾞﾐﾈｰｼｮﾝ 夜勤は6月から	7/2　点滴・静脈内注射・皮下・筋肉注射 (ステップ1)		9/3　バルンカテーテル	10/1　BLS	11 /12　胃管カテーテル	12/3　人工呼吸			
	2年目			5/21　点滴・静脈注射 (ｽﾃｯﾌﾟ2)										
	3年目				6/18　点滴・静脈注射 (ｽﾃｯﾌﾟ3)	→		9/10　点滴・静脈注射 (ｽﾃｯﾌﾟ3)						
	4年目	Ⅳナース							10/29　点滴・静脈注射　(ｽﾃｯﾌﾟ4)					
ラダー別研修	レベルⅠ	教育担当 看護師長 副看護師長 認定看護師	4/　医療安全管理 4/　院内感染防止対策 4/　看護倫理 4/　接遇・マナー (1)(2) 4/7　4/7　看護記録(電ｶﾙ操作)	5/30　ﾘﾌﾚｯｼｭ研修 薬師寺との調整	6/25　報告・連絡・相談	7/16　多重課題 (時間管理)		9/10　看護倫理 (ベンドサイド環境について)	10/8　看護倫理 (ベンドサイド環境について)	11/18　フィジカルアセスメント	ACTyレベルⅠ レポート作成	1/28　まとめ(仮) レポート発表		
	レベルⅡ				6/11　メンバーシップ			9/17　倫理(ｼﾞﾚﾝﾏ)				1/21後輩支援		
	レベルⅢ			5/14　ケーススタディ		7/9　リーダーシップ			院内留学 →	11/26　ケーススタディ(発表)				
	レベルⅣ				6/18　問題解決技法:Qc手法	7/28　在宅看護 院外講師のため日程調整必要		9/24　倫理(意思決定支援)　在宅実習前に行う	在宅実地研修 →		12/17　QC　(発表)			
					業務改善									
	レベルⅤ				7/30　看護研究とは 文献検索・クリティーク 講師依頼のため日程調整必要	幹部看護師任用候補者選考研修　e-ラーニング →			10/22　ナラティブ		12/10　ナラティブ 院内で語る会(発表会)先輩看護師にも何人か発表してもらう。	1/21　看護研究 研究計画書作成		
						看護管理(ｼｬﾄﾞｰ研修) →								2～3/　看護研究 (発表)
					看護研究									
Acty対象者以外の看護師職員	フィジカルアセスメント(呼吸)	認定看護師												
	フィジカルアセスメント(褥瘡・皮膚排泄)													
	フィジカルアセスメント(摂食嚥下)													
	フィジカルアセスメント(認知症)													
	フィジカルアセスメント(感染)													
	フィジカルアセスメント(緩和)													
全職員	ﾄﾋﾟｯｸｽ	適宜												
	感染防止	ICT												
	医療安全	医療安全管理室												
	機能的脳神経外科ｾﾝﾀｰ	3A・OP												
	てんかんｾﾝﾀｰ	外来・3A												
	重症心身障害ｾﾝﾀｰ	1A・1B												
	神経・筋難病ｾﾝﾀｰ	2A・2B												
	呼吸器疾患ｾﾝﾀｰ	南												